

医療分野の子会社 メディカル・プリンシプル社

2026年11月より、「産業医即戦力養成コース(全6回)」をオンライン開催

株式会社クリーク・アンド・リバー社(本社:東京都港区、代表取締役社長:黒崎 淳、以下C&R社)の医療分野の子会社である株式会社メディカル・プリンシプル社(本社:東京都港区、代表取締役社長:牛尾周朗、以下MP社)は、産業医の実務未経験の産業医資格取得者を対象に、産業医の実践的なスキルをオンラインで学べる講座「産業医即戦力養成コース(全6回)」を、2026年11月から開催いたします。

毎年、受講者からご好評をいただいている「産業医即戦力養成コース」は、今年で5回目を迎えます。今回も、帝京大学大学院公衆衛生学研究科のご協力のもと、4名の講師陣による多彩な内容の講義とワークショップを中心に構成しております。

本コースを受講することで、産業医の資格はあるけれど実務経験がなく、企業に就職・転職する際に直面しがちな「一社目の壁」を乗り越えるための、産業保健の実務スキルと現場感覚を身につけることができます。また、産業医として新たなキャリアの第一歩を踏み出したい方へ、民間医局のコンサルタントが転職活動を支援するとともに、全6回のワークショップのうち、4回以上の参加者には、民間医局から受講修了証を発行し、受講バリューを高める活動を推進していきます。

MP社では、企業理念である「ドクターの生涯価値の向上」の実現に向けて、今後も実践的な学びの場を提供するセミナー開催などを通じて、医師の多様な働き方をサポートしてまいります。

「産業医即戦力養成コース」開催概要

- 開催日程:** 全6回コース(2026年11月~2027年4月までの毎月1回土曜日15:00~17:00開催)
※2026年11月14日(土)、12月19日(土)、2027年1月16日(土)、2月13日(土)、3月27日(土)、4月10日(土)
- 開催形式:** 事前の講義動画視聴+当日オンラインでのワークショップ
※当日のワークショップに参加できなくても、開催期間中は、オンデマンドでキャッチアップ・繰り返しの学習が可能です。
- 対象:** 産業医資格取得者で産業医実務未経験者
※申し込みには、民間医局への会員登録が必要です。
- 定員:** 35名
- 費用:** Aコース(全6回参加希望者) 39,600円(税込)
Bコース(第3回目特別講義のみ参加希望者) 6,600円(税込)
※Bコースは、過去に【産業医即戦力養成コース】にご参加いただいた方のみが参加できます。
- 募集期間:** 2026年8月19日(水)~ ※定員になり次第、締切予定
- 申し込み:** 以下のフォームより、必要事項をご入力の上、お申し込みください。
<https://forms.cloud.microsoft/r/FuJtESRLH1>
- 備考:** お申し込みには、「民間医局」の会員登録が必要となります。会員登録は以下よりお願いいたします。
会員登録時に、「【産業医即戦力養成コース】参加希望」とご記入ください。
<https://www.doctor-agent.com/Member-Registration>



【講座に関するお問い合わせ】

株式会社メディカル・プリンシプル社

【民間医局】生涯教育事務局

E-Mail: ConEd@medical-principle.co.jp

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社メディカル・プリンシプル社 広報広告室

E-Mail: pr@medical-principle.co.jp

TEL : 03-4565-6100

URL : <https://www.medical-principle.co.jp/>

【プログラムの特徴】

① 充実した講師陣

帝京大院公衆衛生学の福田教授、産業医経験豊富なアッシュコンサルティングサービスの鈴木代表、労働法・産業保健法の第一人者である近畿大学法学部の三柴教授、女性保健師視点で多角的に産業保健を科学する帝京大院公衆衛生学の杉本特任助教と、4名もの講師をお迎えし、産業医としての実践的なスキルが身に付く講義をお届けいたします。

② 効率的に深く学べる講義形式

講義は、事前講義動画の視聴と当日のオンライン講義＆ワークショップで行います。全てオンライン開催のため、当日参加できなくても、参加者ご自身で好きなタイミングで後日視聴が可能です。また、講義動画は期間内であれば、いつでも繰り返し予習復習が可能です。

③ 4回以上の参加で修了認定証を授与

全6回のワークショップ中、4回以上の参加者には、民間医局より修了認定証を授与いたします。

【このような方におすすめ】

- ・ 産業医資格を取得したが実務経験がない
- ・ 自己流で嘱託を始めたが対応が正しいのか確認したい
- ・ 面談や職場対応に不安がある
- ・ 他の産業医がどのように判断しているのか知りたい
- ・ 実践的なケーススタディで学びたい

【講義スケジュール】

No	WS開催日	2026-7プログラム	講師
DAY1	11月14日	産業保健の基本	福田先生 杉本先生
		－ 3管理・5管理、職場巡視と安全衛生委員会 －	
		WS1-1 産業保健の基本	
		WS1-2 職場巡視と安全衛生委員会	
DAY2	12月19日	健康管理	鈴木先生
		－ 職場における健康診断とそのフォロー －	
		WS2-1 健康診断 総論	
		WS2-2 健康診断の事後措置	
DAY3	1月16日	メンタルヘルス対策の基本	福田先生 杉本先生
		－ ストレスチェックを活用した医師面接指導と職場環境改善 －	
		WS3-1 高ストレス者への医師面接指導	
		WS3-2 集団分析と職場環境改善	
DAY4	2月13日	特別講義：産業保健法は産業医に何を求めるのか	三柴先生
		－ 産業医がかかわった裁判例を素材として －	
		WS4-1 産業医が知るべき実務対応の基本モデル	
		WS4-2 産業医が関係した裁判例	
DAY5	3月27日	長時間労働と職場復帰	鈴木先生
		－ 医師面接指導の実際とポイント －	
		WS5-1 長時間労働対策	
		WS5-2 職場復帰支援・両立支援	
DAY6	4月10日	総括管理と企業における産業医の役割	福田先生 杉本先生
		WS6-1 健康経営	
		WS6-2 労働安全衛生マネジメントシステム	

講師紹介

■ 帝京大学大学院公衆衛生学研究科 研究科長・教授

福田 吉治氏

1991年熊本大学医学部卒業、1998年熊本大学大学院医学研究科修了(社会医学専攻)。2015年4月から帝京大学大学院公衆衛生学研究科教授、2018年4月から同研究科長。帝京大学産業環境保健学センターセンター長兼任。専門分野は、公衆衛生全般、特に、ヘルスプロモーション・健康教育、産業保健、社会疫学。帝京大学にて産業保健専門職の教育を担当。複数の事業場にて嘱託産業医を務める。



■ アッシュコンサルティングサービス合同会社 代表

鈴木 英孝氏

産業医科大学を卒業後、臨床研修後に非鉄金属メーカーの産業医、米国総合エネルギー企業のエクソンモービル社、アマゾンジャパン社などグローバル企業での産業保健活動を経て2019年に独立。現在アッシュコンサルティングサービスの代表として、企業への産業保健のコンサルティングを展開している。



■ 近畿大学法学部 法律学科・法学研究科 教授

三柴 丈典氏

労働法の中でも職場の安全と健康に関する法、特にメンタルヘルスに関する法が専門。産業保健・安全衛生法に関する著作を多数執筆。2012年より現職。2020年11月に日本産業保健法学会を設立し、現在代表理事。



■ 帝京大学大学院公衆衛生学研究科 特任助教/帝京大学 産業環境保健学センター 研究員

株式会社PONO 代表取締役

杉本 九実氏

2008年順天堂大学医療看護学部卒業後、順天堂大学医学部附属順天堂医院等を経て、2014年株式会社PONO設立。開業保健師として企業等の産業保健活動のコンサルタントや実務に従事。2024年帝京大学大学院公衆衛生学研究科博士後期課程を修了し、公衆衛生学博士号を取得。



■株式会社メディカル・プリンシプル社 会社概要

本 社：東京都港区新橋四丁目1番1号 新虎通りCORE

設 立：1997年1月

代 表 者：代表取締役社長 牛尾周朗

拠 点：東京(本社)・大阪・札幌・仙台・さいたま・横浜・高崎・金沢・名古屋・京都・神戸・高松・広島・福岡・熊本・那覇

事業内容：医師等 職業紹介業、医学生・研修医臨床研修支援サービス事業、医療業界向け情報提供事業

事業概要：「民間医局」をブランドに掲げ、医師紹介業を中心に、医療業界への多面的なサポート事業を行っています。医師の紹介事業「民間医局」における医師・医学生の登録会員数は約185,000人、契約医療機関約19,000施設に対し、年間約65,000件の紹介を行っています。また、臨床研修支援サービスとして日本最大規模の研修病院合同説明会「レジナビFair」を全国で開催し、研修医・医学生向けWeb説明会「レジナビFairオンライン」や、医師向け月刊ヒューマンドキュメント誌「DOCTOR'S MAGAZINE」、医師の情報収集Webサイト「民間医局コネクト」などの事業を展開しています。

U R L：<https://www.medical-principle.co.jp/> (コーポレートサイト)

<https://www.doctor-agent.com/> (医師のための求人情報検索サイト「民間医局」)

■株式会社クリーク・アンド・リバー社 会社概要

本 社：東京都港区新橋四丁目1番1号 新虎通りCORE

設 立：1990年3月

代 表 者：代表取締役社長 黒崎 淳

拠 点：東京(本社)・大阪・札幌・仙台・さいたま・横浜・川崎・高崎・金沢・名古屋・京都・神戸・高松・広島・福岡・熊本・那覇／ソウル・上海・北京・ロサンゼルス・モンテリオール

事業内容：映像、ゲーム、Web、広告・出版、作家、舞台芸術、建築、AI/DX、アスリート分野のプロフェッショナルに特化したエージェンシー事業(派遣・紹介)、プロデュース事業(開発・請負)、ライツマネジメント事業(知的財産の企画開発・流通)を展開しています。C&Rグループとしては、医療、IT、会計、法曹、ファッション、食、ライフサイエンス、CXO、アグリカルチャー分野で同事業を展開しており、その分野は合わせて18にまで拡大しています。

U R L：<https://www.cri.co.jp> (コーポレートサイト)

<https://www.cri.co.jp/website-sns/> (公式サイト・SNS一覧)

<https://www.creativevillage.ne.jp/> (プロフェッショナル×つながる×メディア「CREATIVE VILLAGE」)

